



Autechre(オウテカ)はイギリス・ロッチデール出身のRob Brown(1971年生)とSean Booth(1973年生)からなるプロジェクト。1987年結成。ユニット名の由来は、「au」までは意図的に打ち、その後は適当にキーボードを打って出た文字列である。共通の友人を介して知り合い、互いにミックステープを交換しているうちに意気投合。その後安い機材(Casio SK-1、Roland TR-606など)を購入して共同で作曲を始めた。ちなみに電子音楽を作り出したきっかけは、クラフトワークなどの未来的な音楽が電子機材でできるとわかり、そこにおもしろさを見出したから。Autechreを語る上では外せないWarp Recordsとの関係は、彼らがレーベルにテープを送ったことに始まる。その後1992年に著名な"Artificial Intelligence"コンピレーションアルバムに曲が収録され、1993年に1stアルバム"Incunabula"を同レーベルからリリース。以降主要作品はWarpよりリリースされている。また、Autechreの活動と平行してGESCOMというユニットでも作品リリースを行っており、近年の活動にはA1-B1(AA)とC1-D1(AA)といった二つのEPをまとめたアルバム"A1-D1"が挙げられる。2010年2月8日、FACT MagazineのWeb上でミックスが公開された。現在の最新作は3月にリリースされた"Oversteps"。アルバムアートワークはデザイナーズリパブリックが担っている。

音楽に対する考え方

極力、余計なイメージが付随しない状態で音楽を聴いて欲しいというスタンスを取っており、アルバム名や曲名には意味のある単語は余り用いない(特に近年顕著である)。またライブも余計なイメージが介しないよう暗闇の中で行われるが、この形態になったきっかけは別のところにあり、過去VJやライティングを試みたが照明担当がうまく仕事をこなせず、それならばいっそ暗闇でやろうと思い切った結果、意外としっかり来たことからこのスタイルを続けることにしたそうである。ただし今後VJやライティングを導入する可能性もあるとのこと。(LOUD131号インタビューより)

参考動画 autechre live 26.4.2008 osaka japan

Discography

1993: Incunabula
1994: Amber
1995: Tri Repetae
1997: Chiastic Slide
1998: LP5
2001: Confield
2003: Draft 7.30
2005: Untilted
2008: Quaristice

